



(令和5年10月13日発表)

介護保険サービス事業所の職員を対象に ゲートキーパー養成研修を実施します！

◆アピールポイント	<p>静岡市における高齢者の自殺者数は、例年、市全体の約3割を占め、近年やや増加傾向にあります。また、自殺の原因・動機は9割以上が健康問題となっています。</p> <p>そのため、こころや身体の悩みを抱える高齢者やその御家族の異変を早期に発見し、適切な相談機関につなげられるよう、<u>健康や介護の問題を抱える高齢者を地域で支えている介護保険サービス事業所等の職員を対象に</u>、ゲートキーパー養成研修を実施します。</p> <p>なお、今回は、<u>認知症対策の観点も踏まえ</u>、静岡市地域包括ケア・誰もが活躍推進本部と連携し、社会福祉法人楽寿会の御協力をいただきながら実施いたします。</p>
◆日時・期間	令和5年10月18日(水) 15:00～16:30
◆内容など	<p>ゲートキーパー養成研修</p> <p>内容：ゲートキーパーとは、身近な人の①異変に気づき、②話を聴き、③必要な支援につなげ、④見守る人のことを言います。</p> <p>つらいときや困ったとき、素直に「助けて」と言える人は多くありません。周囲の身近な人が異変に気づいて、適切な支援機関につなげることが重要です。介護保険サービス事業所等の職員が学ぶことで、高齢者等への支援体制の強化を図ります。</p> <p>また、研修に併せて、高齢者のうつ病や自殺と関連のある認知症についての講座を、静岡市地域包括ケア・誰もが活躍推進本部が行います。</p> <p>対象：介護保険サービス事業所の職員 約30名 主催：静岡市 ※静岡市の委託事業として実施 協力：社会福祉法人 楽寿会 講師：一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 執行理事 清水 達也(しみず たつや)氏 会場：コミュニティホール楽寿 (静岡市葵区与左衛門新田74-6楽寿の園高齢者総合福祉エリア内)</p>

別紙資料 有・無イベントカレンダーへの掲載 有・無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】

精神保健福祉課(静岡市保健所2階)

担当 板倉、萱野

電話 054-249-3179